

Handsome

発行人：鳥取県西部中小企業青年中央会 会長：中本高夫 編集責任者：南 順三 印刷所：東京印刷(株)



燦
水 康德

獣
福田一哉

志
桶村清子

表紙写真テーマ

次年度副会長決定！燃える燦獣志！ (三銃士)

燦々と輝く未来をみつめ獣のような燃える心を持ち、何事にも恐れぬ志で次年度を乗り切れ！まさに燃える燦獣志の1枚です。



今月のワンショット

30年の歴史を背負い副会長として今後活動していく勇ましい姿のこの1枚を収めさせていただきました。



次年度副会長略歴

水 康德 会員 (平成6年7月入会)
 ◎平成9年度 金融委員会 副委員長
 ◎平成10年度 総務委員会 副委員長
 ◎平成12年度 県出向理事
 ◎平成14年度 総務委員会 委員長
 ◎平成15年度 30周年記念事業委員会ならび
 同実行委員会 委員長

福田一哉 会員 (平成11年6月入会)
 ◎平成13年度 さすな委員会 副委員長
 ◎平成15年度 総務委員会 委員長
 ◎平成16年度 副会長

桶村清子 会員 (平成11年8月入会)
 ◎平成12年度 情報メディア委員会 副委員長
 ◎平成13年度 広報委員会 委員長
 ◎平成15年度 県出向理事

3月例会報告

3月17日(木)境港夢みなとタワーにて、まちづくり委員会の担当で3月例会が開催された。

冒頭、中本会長はハンサムの記事を一例に、中央会へ加入したときの気持ちを忘れず、多くの人の意見に耳を傾け、考えて行動していくというよき伝統を維持してほしいと、各会員へ期待を寄せられた。

新入会員へのバッチ授与後、臨時総会が行われ、武海次年度会長より次年度副会長に福田一哉会員・水康德会員・桶村清子会員が指名推薦され、満場一致で承認された。「やりたいことに一生懸命取り組んでいく。(福田会員)」、「中央会が前進していくために尽力する。(水会員)」、「中央会として何をすべきか、より良い会となるにはどうすべきかを考え邁進したい。(桶村会員)」と、それぞれ次年度への決意・抱負を熱く語られ、「新しい」中央会を創りあげることのできる三役が



勢揃いした。

続いて、福岡敏氏(斐川町)、北國恵久氏(宍北國醬油店代表)、伊達憲太郎氏(境港市)の3人のパネリストを招き「企業が儲からんと街は活性化しない!」をテーマにディスカッションが行われた。各氏とも歴史的背景から中海圏域を一つの「まち」として捉え、各市町村の特性をもっと全国的にアピールすることにより活性化につながる。それだけの潜在的な可能性をこの地域は秘めている等々、地域を愛するが故の持論を展開された。特に福岡氏は、企業誘致活動を通じて知り得たこと—企業の悩みを解決できるかどうか、「行政と民間」の枠を超えたところにある人間同士のつながりの大切さを熱弁され、有意義な約1時間のパネルディスカッションは幕を閉じた。

今回のテーマは、地域の活性化を担う我々に課された大きな題目であり、しかも長い期間で考える必要がある。会員各々の今後の活動に期待したい。



トライアスロン活動報告

全日本トライアスロン皆生大会「ボランティア部の構想について」

皆さんこんにちは。新たな荒野へ踏み出した昨年を発展させ、本年度も元気づくさらなる「拡大」と「前進」の方針です。具体的には次の3つの分野で成果をあげたいと考えています。

1. 10代層のボランティア参加を促進させる(ティーンズプロジェクト)
2. 中海TVとコラボレーションし、メディアを軸に市民と大会を結びつける(メディア戦略)
3. 地域の人々と一緒に事前段階からボランティア部活動を行う(サポーターズプロジェクト)

1について、県立高校に参加呼びかけをします。また、小中学生への呼びかけも進展させます。2について、今年度は放送衛星を使った全国中継をボランティアの手により実現します。地元向け長時間生放送も、市民と協働で運営します。3について、様々な事前段階の活動も、一般サポーターの協力をもらいながら進めていきます。外に向かってパワーを発揮しその輪を広げ、地域の活性化に自ら動くことこそ、中央会の真骨頂と思います。この波をもっと広げたい。めざせ3千人!

3月度委員会報告

総務委員会

平成17年3月4日(金) 於：ホールサムインかいけ 出席者/9名
議題/4月レクリエーション担当例会について

メディア・コミュニケーション委員会

平成17年3月9日(水) 於：ホールサムインかいけ 出席者/16名
議題/ハンサム、ホームページ、6月担当例会、30周年記念誌、2004年度委員会報告・卒会寄稿文集、2005年度会員名簿について

人づくり委員会

平成17年3月4日(金) 於：大連 出席者/14名
議題/会議風景撮影準備(ロバート議事法に準拠した会議風景)

まちづくり委員会

平成17年3月10日(木) 於：ホールサムインかいけ 出席者/9名
議題/3月担当例会について

経営委員会

平成17年3月4日(金) 於：ホテルサンルート米子 出席者/10名
議題/山陰スバル株式会社 瀬野弘社長の講演

政治行政委員会

平成17年3月10日(木) 於：ホールサムインかいけ 出席者/14名
議題/担当例会について

国際交流委員会

平成17年3月4日(金) 於：ホールサムインかいけ 出席者/8名
議題/4月レクリエーション担当例会について

エコチャレンジ2004委員会

平成17年3月8日(火) 於：ホールサムインかいけ 出席者/9名
議題/EM菌の今後の活動について

会員拡大特別委員会

平成17年3月23日(水) 於：ホテルサンルート米子 出席者/9名
議題/入会見込み先企業訪問結果について

※役員会報告・連絡事項、会員拡大の件は各委員会とも行われています。
※詳細については各委員長までご参照ください。

2005年 Good luck!! 卒会予定者

来る人あれば去る人もある。様々な伝統を作り上げた精鋭達に栄光あれ!!
本年、卒会予定者12名を紹介する新コーナーです。(入会順、入会時の写真を使用)



市位清明

生年月日…昭和33年11月9日
入会日…平成5年7月
在籍年数…12年
入会年度会長…高田昭美

一番の思い出…色んな人に出会いました。強引、我儘、自己顕示欲、勘違い、ナルシスト等々、人一倍個性の強い方との親交が一番思い出に残っています。数え上げればきりが無いほどの思い出があります。仲良くしていただきました。卒会を舞えに自分自身の活動を振り返ってみると「考えてみたら人一倍個性が強かったのは自分だったかも」なんて思って反省しております。皆さんごめんでした。そして感謝感謝ありがとうございました。

委員会活動
レポート

突撃!!隣の委員会 お隣さんへHere we go!

～総務委員会編～



今回は平成17年3月25日(金)にホールサムインかいけにて開催された総務委員会に突撃取材させていただいた。今回の委員会は4月に行われるレクリエーション例会打合せのため、国際交流委員会との臨時合同委員会で、忙しい年度末にもかかわらず11名が集まって開催された。

増井総務委員長の『楽しいレクリエーション例会になるようにみんな頑張ろう!』との挨拶でスタート。進行役は総務委員会の川村会員が務め、既に詳細に計画された当日の進行表にそって、それぞれのイベント等について真剣な話し合いが行われた。いろいろな意見や活発な発言が交わされる中で、『参加してくれる人達みんなが楽しめるように!』との発言がたびたびあった。当日の会場への案内・誘導や参



加するお子様への配慮はもちろんのこと、競技に参加しない人たちへの配慮まで、とてもよく考えて打合せが進められた。途中、さまざまな疑問点や質問があったが、その都度それぞれ専門分野の会員達が的確なアドバイスをしていた。この4月例会の準備のため、総務委員会と国際交流委員会の会員は毎月開催される委員会以外に少数単位での打合せを何回も行ったとのこと。なかでも当日実施されるイベントの飯炊飯は、実際に炊いてみて炊き上がりを確認したそうだ。また、担当委員会のメンバーだけでなく、他の委員会の会員や新入会員なども準備を手伝ってくれるとのこと。中央会のためならと喜んで力を貸してくれる素晴らしい仲間がおり、中央会の団結力が感じられた。

4月例会の一番の売りを増井総務委員長に聞いてみると、『全てです。しかし、あえて一つあげるのなら中央会で初めての試みである朝食バイキングです。』と答えられた。本当に各会員とも協力し合い努力している姿が感じられ、きっと参加したみんなが楽しめるレクリエーション例会になると確信した。

最後に、今日のような『委員会』と言う少人数の単位でも、力を合わせてお互いに団結すればすごい力が発揮できることを感じた。今後、『中央会全体』がより団結していけば、とてつもないことが出来るのではないかと。会の無限の可能性を感じた、今回の取材であった。



中海テレビ放送
パブリックアクセスチャンネル大賞 努力賞受賞



3月20日(日)大和会館にて“中海テレビ第9回パブリックアクセスチャンネル大賞”の授賞式が行われた。この授賞式は、当チャンネルを通し

て優れた技術・思想をもって情報を発信し、地域の発展に寄与した個人及び団体に贈られる。

中央会よりは30周年記念式典の記念ビデオがノミネートされ、努力賞を受賞する運びになったため、中央会会長・水30周年実行委員長と共に列席した。

冒頭に、秦野社長が開会の弁の中でそれぞれ受賞の理由を述べられたが、単に会やイベントの紹介ではなく、「想い」が込められた内容であることを主に評価したとのことである。確かに昨今の技術革新はめまぐるしく、プロ並の編集技術・機械を持つアマチュアも少なくないが、それが直接いい作品に繋がるかということそうではないということだ。

その中で中央会として、30周年記念式典ビデオ放映が努力賞を受賞した。授賞式の最後の高橋専務がおっしゃった、「心に響く内容があればよかったと思う」に全て評価がふくまれていると思う。つまり、「想い」はあるが、「心に響く」部分が足りなかった。製作に携わった者として、とても大きな宿題をいただいた気がした。

また、こういった賞をいただくことによって自分達の活動が認められ、さらなる意識高揚へ繋がればよいと思う。

鳥取県中小企業青年中央会
懇親ゴルフコンペ

3月20日(日)鳥取県中小企業青年中央会懇親ゴルフコンペが、「アイフルカップ」プロゴルフトーナメントが今年も開催される大山アークカントリークラブで開催された。

前日には懇親会も行われ、ビンゴゲームもあり、前夜から大いに盛り上がった。

当日は、東中西の会員総勢28名の参加で、前日の余韻も冷めぬままコンペがスタートした。あいにく時折小雨交じりの天候であったが、皆さん和気藹々とスタートし、プロトーナメントコースの攻略を楽しまれた会員、芝と格闘された会員、はたまたスギ花粉と格闘された会員それぞれ楽しいラウンドとなったようだ。

優勝は東部の西根会員で、ゴルフコンペ初優勝とのコメントだった。



青経連スポーツ交流会

3月23日(水)クィーンボウルにて青経連ボーリング大会が盛大に実施されました。青経連とは御存知の通り、中央会、米子商工会議所青年部、米子JC、境港JCの団体を総じて呼んでいます。年に一度の合同事業、本年度の幹事は境港JCでした。

境港JCの松岡理事長の元氣ある挨拶の後、4団体の会長による始球式に熱戦の火ぶたが切って落とされました。総勢40名の参加者が日頃の事業活動の情報交換をしながら、ボーリングを通し、充実した交流ができたことは言うまでもありません。

その後、表彰式を兼ね懇親会会場を海王に移し、各団体の個性ある紹介から入賞者のスピーチで、大いに盛り上がりました。

成績は、個人の優勝は、米子JC都田理事長で、中央会最高は、水会員の11位でした。

- (団体賞) 1位 米子商工会議所青年部
- 2位 西部青年中央会
- 3位 米子JC
- 4位 境港JC



去

30期の活動も残すところあと3ヶ月となりました。会の活動も6月に向けて締めくくりの段階へと入ってきました。7月には新年度を迎え31期がスタートするわけですが、30期の締めくくりとも言えるべき活動が7月には控えています。第25回全日本トライアスロン皆生大会です。当会から出場するメンバーを応援するという形で始まったトライアスロンへの取り組みですが、現在は皆さんもご存知の通りマラソン部・ボランティア部を受け持ち、マラソンのエードステーションを運営するAS部など、3つの部門を中心にその他の部門へもかかわりを持って深く携わっております。今年も暑い夏に向けてスタートを切っているわけですが、このトライアスロンとのかかわりについて現在ではただ単に出場選手を応援するだけではなく、大会を通しての地域貢献を目指したものとなっております。我々だけではなく多くの方々との協力しながらこの地域のためにできることは何かということと共に考えながら活動していく一つの素材としてとらえ、お互いがそれぞれの立場で行動し一人でも多くの方々の協力を得られれば、地域の活性化に結びついていくのではないのでしょうか。

来

今以上に中央会が将来、地域社会に根ざし貢献していくことが重要になってくるのではなからうか。初期の中央会は、聞くところによると個性派がそれぞれ地域の問題（地域合併）等々に、そして今も継続事業になっている「皆生トライアスロン」と少なからぬ貢献をされてきた事は、敬意に値するものである。

私が思うに、地域教育は重要な課題だと思う。NPO 法人である「やまつみスポーツクラブ」の塚野氏は、中央会の例会においてスポーツによる青少年教育を熱く語ってくれた。その傘下にある「SC鳥取」が財政・運営面において正念場を迎えている。今この地域で全国に自慢でき、通用するこの団体のサポーターを新たに継続事業と捕らえるべきではなからうか。個人的にサポートしていくには限界がある。中央会の将来もそのあたりから見てくるように思うのだが・・・

現

青年中央会に入会して一年半が過ぎようとしている。入会当時は、この会の活動内容や西部地区において中央会の立場など全くと言っていいほど分からなかったものである。右も左も分からない状況の自分に諸先輩は「中央会の中で自分の居場所を見つけることから始めなさい」と忠告していただいた。最近では例会、委員会以外の場所で中央会の方に声をかけてもらうことも多くなり、中央会の中での自分の居場所というものを感じている。

中央会の魅力は多種多様な人の集まりであり、その中でいろいろな人の考え方、行動の仕方等を学ぶことができ、また人の繋がりを創ることができることだと思う。

中央会活動も2年目に入り、積極的に行動、参加し今以上に多くの人と接して自分の持っていないものを学ぶことが私の今の課題です。

もし今、私が中央会の後輩にアドバイスする機会があれば、その時はこう言うであろう。「多くの人に接して自分の居場所を見つけなさい」と。

コピーをして名簿にお貼り下さい

(H) (M) (A) (N) (O) (D)



太田 浩二
AIGスター生命保険(株) 営業所長
保険業
〒683-0812 米子市角盤町2-50 米子中央ビル3F
TEL 33-3161 FAX 23-1551

H 17.03 入会
(推薦者) 内田(康)
高橋(隆)

【コメント】
はじめまして。AIGスター生命の太田です。この度、地域の皆様と是非、お知り合いになりたくて入会致しました。私は転勤族でして、米子に来て3年半が経ちました。現在、松江出身の美人な嫁と子供2人（0才と3才）で何とかやっています。これからもご指導の程、宜しくお願い致します。

(人) (つ) (り)



濱田 修
(株)北辰電工 取締役
電気工事業
〒683-0851 米子市夜見町3079-17
TEL 29-6221 FAX 29-5390

H 17.03 入会
(推薦者) 石谷(勝)
畠山(広)

【コメント】
3月より入会させて頂きました北辰電工の、田修と申します。私は中央会という皆生トライアスロンのイメージが強かったのですが、実際に自分がボランティア部に配属されて、正直結構大変そうだけどその分やりがいや自分の中で何か得るものがあるのではないかとこの気持ちです。もちろんボランティア部に限らず中央会の活動に積極的に参加し、その中で皆様との交流を深め、そして自己研鑽していければよいなと思っていますのでよろしくお願ひします。

(経) (営)



山本 克美
(有)ヤマデン 取締役専務
カーオーディオ取付販売、ホームシアター、ホームオーディオ取付販売、自動車販売、自動車電装
〒689-3523 米子市福万897-31
TEL 27-1626 FAX 27-4940

H 17.03 入会
(推薦者) 植田(寿)
長田(賢)

【コメント】
みなさまこんにちは。このたび中央会に入会でき、とてもうれしく思っております。みなさまともども自己の研鑽に努め頑張っていきますのでよろしくお願ひいたします。業務のほうですが、うちが特に力を入れているのは、カーオーディオ、ホームシアターです。音作り（チューニング技術）特殊な形状の取付、加工技術は全国レベルのイベントコンテストなどでも上位の賞をいただくくらいレベルです。自動車販売につきましては、3社のオークション会社と提携、お客様の幅広いニーズにお答えできるような体制にしています！

コピーをして名簿にお貼り下さい

(M) (S) (T) (R) (Y) (N)



濱田 誠之
(株)シンセイ
空調・衛生設備の設計・施工・管理
〒683-0802 米子市東福原6-12-44
TEL 35-6560 FAX 35-6599

H 17.03 入会
(推薦者) 平新(武)
桑本(功)

【コメント】
皆様、初めまして。今年の3月より新入会しました濱田と言います。私は高校卒業後から去年まで県外にいました。家は自営業をしています。中央会では人の輪を広げると共に先輩方の生き方、信念、熱意等を参考に己を磨き上げていきたいとおもっております。早く皆様の顔と名前を覚えて輪の中に入り真の青年中央会の一員になろうと努力しますので、優しく、そして厳しい御指示を宜しくお願い致します。

30周年記念誌発刊について

30周年記念事業の一つである記念誌の発刊につきましては、早期の発刊を目指しておりましたが内容について検討した結果、より良いものを発刊すべく現在作業中であります。各担当も発刊につきましては努力してまいりますので今しばらくお待ちください。

4月役員会報告

3月定例役員会が平成17年4月1日(金)、米子食品会館にて開催されました。当日の主な議題は以下の通りです。
・4月レクリエーション例会の件
・5月例会(臨時総会)開催の件
・その他
※なお、詳細については委員長までご参照ください。

4月例会案内

と き：平成17年4月10日(日)
午前8時受付開始(8:00~朝食バイキングを用意)
午前9時スタート
と ころ：日吉津海浜運動公園キャンプ場
(雨天の場合：日吉津村農業者トレーニングセンター集合(上履きをご持参下さい))

おめでとうございます

御結婚

砂原弘明会員(2月27日挙式)

御結婚されました。おめでとうございます！！

